



2023年9月29日

各位

会社名 ヤマウホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 有田 徹也
(コード番号:5284 東証スタンダード)
問合せ先
役職・氏名 経営管理部長 倉智 清敬
電話 092-872-3301

2024年3月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月10日付「2023年3月期決算短信」にて公表しました2024年3月期第2四半期の業績予想数値を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

2024年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,000	400	420	270	44.13
今回修正予想 (B)	8,250	650	675	400	65.37
増減額 (B-A)	250	250	255	130	
増減率 (%)	3.1	62.5	60.7	48.1	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	7,271	210	284	147	24.11

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高については、「地質調査・コンサルタント業務及び土木工事業」において、大口のJV土木工事が計画以上に進捗したこと等により、計画を上回る見通しとなりました。

利益面については、グループ全社で取り組んでいる製造原価及び一般管理費削減に加え、高騰する資材・原材料価格の販売価格への転嫁や、「橋梁、高架道路用伸縮装置の製造・販売・設置工事業」において製品販売の特需があったこと等により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表した予想数値を上回る見通しとなりました。

なお、通期の業績見通しにつきましては、各種資源価格の高騰など引き続き不安定な状況で推移することが見込まれ、先行きの見通しが不透明であるため、現時点では連結・個別ともに変更はありません。

(注) 上記業績予想は、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上